

令和3年度事務事業評価一覧〈事前評価〉 ※令和4年度開始事業

【総務部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						担当課評価	審査会評価				
			第3期マニフェスト	国土強靱化	第2期総合戦略		開始	終了	R2(予算)	R2(決算)	R3(予算)	R4(見込)	R5(見込)	R6(見込)		事業化	見直し	中止	特記事項	

【企画部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						担当課評価	審査会評価				
			第3期マニフェスト	国土強靱化	第2期総合戦略		開始	終了	R2(予算)	R2(決算)	R3(予算)	R4(見込)	R5(見込)	R6(見込)		事業化	見直し	中止	特記事項	
1	網田レトロ館整備事業	企画部 まちづくり推進課	—	—	○	網田レトロ館は、県内最古の木造駅舎（明治32年建築）であり、国の登録有形文化財に登録されていることから、その安全性を確保することで、今後の網田地区の付加価値的財産及び地区活性化の活動拠点となるよう必要な調査・修繕等の整備を行う。	令和4年度	令和6年度	—	—	—	3,000	4,000	40,000	事業化	○	—	—	—	—

【健康福祉部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						担当課評価	審査会評価				
			第3期マニフェスト	国土強靱化	第2期総合戦略		開始	終了	R2(予算)	R2(決算)	R3(予算)	R4(見込)	R5(見込)	R6(見込)		事業化	見直し	中止	特記事項	
2	副食費無償化事業	健康福祉部 子育て支援課	—	—	○	保育所に通う3～5才児にかかる毎月の副食費（月4,500円）を助成する。 目的：総合計画に掲げられている重点戦略「思いやりあふれる子育て安心ふるさとづくり」実現のため、誰もが子どもを安心して生み育てられる環境《3-5才児の副食費無償化》を目指す。 手段：3-5才児の副食費を無償で決定する。その後、国基準により副食費無償となる児童とそれ以外を分けて、それぞれの人数×4,500円/月を保育園へ支払う。（現在の、保育園が各保護者から徴収する副食費を徴収しないように改め、市から保育園へ支払うようにする。）	令和4年度	未確定	—	—	—	21,870	21,870	21,870	事業化	○	—	—	—	—
3	医療的ケア児保育支援事業	健康福祉部 子育て支援課	—	—	○	医療的ケアが必要な児童に対し、医療的ケアその他の支援を受けられるよう必要な措置を講じることで、医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職の防止に資し、もって安心して子どもを生み、育てることができる社会の実現に寄与することを目的とする。 保育対策総合支援事業費補助金の「医療的ケア児保育支援事業」を活用し、医療的ケア児を受け入れ可能な市内保育施設と体制を整えながら、医療的ケア児の支援体制を構築する。（保育施設での預かりを実施する。）	令和4年度	未確定	—	—	—	10,860	10,860	10,860	事業化	—	○	—	医療的ケア児を受け入れる保育園として当初予定していた「とことこ保育園」から4月から受入れが困難との回答があったため、引き続き受入体制の確保を検討する必要がある。	

【経済部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						担当課評価	審査会評価				
			第3期マニフェスト	国土強靱化	第2期総合戦略		開始	終了	R2(予算)	R2(決算)	R3(予算)	R4(見込)	R5(見込)	R6(見込)		事業化	見直し	中止	特記事項	

【建設部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						担当課評価	審査会評価				
			第3期マニフェスト	国土強靱化	第2期総合戦略		開始	終了	R2(予算)	R2(決算)	R3(予算)	R4(見込)	R5(見込)	R6(見込)		事業化	見直し	中止	特記事項	
4	公営住宅等ストック形成事業（市営住宅居住性向上・福祉対応改修）	建設部 都市整備課	-	-	○	市内公営住宅において、宇土市公営住宅等長寿命化計画を基に、入居者・入居希望者が安全で快適な居住ができるよう既存住戸の居住性向上やバリアフリー化のための改修を実施する。	令和4年度	令和8年度	-	-	-	24,800	24,800	24,800	事業化	○	-	-	-	-
5	検針事業の業者委託（水道事業包括的民間委託の検討）	建設部 上下水道課	-	-	-	現在、個人との契約により行っている検針業務（各世帯等へ備え付けのある水道メーターの数値を毎月確認し、水道使用量を把握する業務）について、検針員の確保・管理、システムへの入力等職員が行っている業務を含め、業者へ委託を行うもの。また、この事業の検証等により、滞納整理や窓口業務を含めた水道事業の包括的民間委託の検討も行う。	令和4年度	未確定	11,224	11,224	11,478	20,581	20,284	20,284	事業化	○	-	-	-	-

【教育部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						担当課評価	審査会評価				
			第3期マニフェスト	国土強靱化	第2期総合戦略		開始	終了	R2(予算)	R2(決算)	R3(予算)	R4(見込)	R5(見込)	R6(見込)		事業化	見直し	中止	特記事項	
6	網津地区グラウンドトイレ改修事業	教育部 生涯活動推進課	-	-	○	宇土市地域防災計画において地震災害発生時の指定緊急避難場所となっている網津地区市民グラウンドトイレが老朽化しているため、「緊急防災減災事業債」を活用してトイレの改修と併せてバリアフリー化を実施したいと考える。 なお、本件については、網津地区振興会一括陳情による要望案件でもある。	令和4年度	令和4年度	-	-	-	28,000	0	0	事業化	○	-	-	-	-
7	宇土市民プール改修事業	教育部 生涯活動推進課	-	-	○	市民プール大プールの塗料がはげ落ちているため安全性と衛生面の確保を行うため改修を行う。改修内容としては、見積もりを徴収し、塗替え工法（税込：23,540,000円）と塩ビシート機械固定工法（税込：18,315,000円）の検討を行った結果、価格的にも施工後の保証面（10年）についても塩ビシート機械固定工法が最適と考える。また、ウォータースライダーの腐食が進んでおり、併せて改修を行う必要がある。なお、大プールの水位が低下するため、漏水の可能性が高く現在漏水個所の特定を行っている。	令和4年度	令和4年度	-	-	-	18,315	0	0	事業化	○	-	-	-	-

8	船場橋周辺植栽帯改修事業	教育部 文化課	—	—	○	市中心部の船場橋周辺では「ふるさと創生1億円」を活用し、平成2年から平成5年までの4カ年に船場橋の修理や船着場跡の石垣修復、轟泉水道最終井戸の覆屋や解説サインの設置、アジサイや花菖蒲の植栽帯整備等の環境整備を行った。このうち、植樹帯は船場川の川岸に木杭を連続打設して整備しているため、経年劣化で川側に土砂が流出する等、適切な維持管理が困難な状況となっており、周辺景観も損ねていることから改修工事を実施する必要がある。	令和4年度	令和4年度	—	—	—	60,040	0	0	事業化	—	○	—	復興基金を財源としているが、1/2の充当率でも一般財源の負担が大きいため、起債も検討の上再検討とする。
9	市民会館施設改修事業	教育部 文化課	—	—	—	令和4年に開館から50周年を迎える市民会館は、過去に大規模な改修工事や耐震化工事を実施しているものの、施設や設備、備品等の経年劣化や機能劣化が進行している。なかには耐用年数を超過している設備もあり、今後の施設の管理運営において大きな課題を抱えている。このことから、「宇土市公共施設個別施設計画」に基づき、施設や設備の改修や取替等によって長寿命化を図る必要がある。	令和4年度	未確定	—	—	—	25,451	28,000	28,000	事業化	○	—	—	—